

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では前年度、前々年度と好況により求人数は急増、もしくは高止まりの状況であるものの、求職申込件数には大きな変化はなく、現状では充足数の高い伸びは期待できないことから、求人充足率を維持することを重要と考え、引き続き求人担当者制を実施するとともに、求人充足検討会議の有効性を高めるために、充足可能性基準の大幅な見直しを行い、職業紹介部門において求職者担当者制と連動させたマッチングを実施しました。その後も未充足が続く支援対象求人については、求人事業所援助部門よりその理由等を事業所に伝え、条件緩和等の助言を行うとともに、「求人情報公開シート」の活用や「求人ミニ説明会」、「職場見学会」の開催による情報提供の強化等の更なる支援策を案内するなどして求人充足に取り組みました。

新規の取り組みとしては、平成31年4月から「人材マッチングコーナー」を開設し、いわゆる人材不足分野と目される医療・福祉・建設・警備のマッチングに求人・求職者担当制をしいて積極的に取り組みました。求職者への個別支援を行いながら、職業訓練やセミナー、求人説明会などの情報提供を行いました。また人材不足分野に特化した求人情報誌を定期的に発行するとともに、管内自治体と連携して、介護、保育士などの企業合同説明会を開催し、マッチングの推進に取り組みました。特に保育分野については、『未就業保育士等人材活用支援事業』として、ハローワークに登録のない有資格者や別職種を希望する経験者などのいわゆる潜在保育士の掘り起こしに努め、企業合同説明会などの機会を活用して、求職登録の促進や保育士復職へのインセンティブを喚起しました。

また、平成30年7月にオープンした「マザーズコーナー」が主体となって「マザーズ就職支援セミナー」を霧島市、始良市との共催で定期的開催し、子育て中の潜在的な求職者の掘り起こしを行ったほか、仕事と子育てが両立しやすい求人について、子育て中の方向けの求人情報誌を月に2回発行し、配布しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職員、相談員間で業務ごとの目標、実施内容等への共通理解を深めることを目的としてハローワークマッチング機能の評価と改善の取り組みを主題とした全員研修を行いました。併せて接遇の基本について再確認しました。

職業紹介部門でも離職理由に応じた求職者への説明、支援が求められますが、その際は労働基準法の知識も必要になることから、労働基準行政等との共同研修を実施し、労働基準法における解雇・退職・解雇予告除外理由の有無について学習しました。

一部改正のあった雇用関係助成金制度についての研修も行い、紹介窓口ごとの求職者の態様に応じた就職支援に役立てました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

改善を図った事項としては、玄関ホールにイベントカレンダーを設置しました。求職者向けのイベントをホワイトボードのカレンダーで時系列的に整理し、リーフレットの設置場所を集約することで、利用者が一目で日程を把握でき、自身のニーズに応じて内容確認できるなど、イベント周知の効果と求職者の利便性を高めることができました。

また従来の求人ミニ説明会や職場見学会を継続して実施する一方で、人材マッチングコーナーを主体として、合同企業説明会の開催に積極的に取り組み、年間を通じて、求職者と事業所の出会いの場の提供を行いました。原則として業種ごとに開催しましたが、生涯現役窓口と協同して開催した回もありました。

ハローワークシステム刷新に合わせて、事務室の待合のディスプレイで事業所画像情報を公開し、地元企業の情報提供を行うようにしました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

これまで定期的に行ってきた「企業合同説明会」や「職場見学会」については、新型コロナウイルス感染防止で現在開催を見合わせている状況です。来所者も減少傾向にあるため、基本業務に今一度立ち返り、求職者担当者制による積極的な情報提供などマッチングサービスを強化するほか、三密回避に留意した「求人ミニ説明会」への参加勧奨も含めた求職者の早期再就職意欲の喚起に継続して取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	ハローワーク の職業紹介 により正社員 に結びついた フリーター等 の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	人材不足分野 の就職件数
実績	6,046	5,256	1,670	42.0%	57.8%	213	1,105	10,360	2,871	1,929
目標	6,189	5,333	1,525	43.4%	60.2%	135	1,130	11,150	2,850	1,710
目標達成率	97%	98%	109%	96%	96%	157%	97%	92%	100%	112%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率